

# 平成 24 年度 伊勢地域公共交通会議 第 3 回 議事要旨

日時：平成 25 年 3 月 28 日（木）10:30～

場所：伊勢市役所 東庁舎 4-2 会議室

出席者：全 14 名

市民代表 3 名

一般乗合旅客自動車運送事業者

1 名（三重交通伊勢営業所所長）

一般旅客自動車運送事業者

1 名（三重県旅客自動車協会伊勢支部長代理）

一般旅客自動車運送事業者の事業用自動車運転者が組織する団体

1 名（三交伊勢志摩交通労働組合）

中部運輸局三重運輸支局

1 名（首席運輸企画専門官）

三重県伊勢警察署 1 名（交通第一課長代理）

三重県 1 名（三重県地域連携部交通政策課長代理）

伊勢市 2 名（市長・都市整備部長代理）

事務局 3 名（伊勢市都市整備部交通政策課）

## 1. 平成 25 年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

事務局より、議案第 1 号 平成 25 年度事業計画（案）及び議案第 2 号 平成 25 年度収支予算（案）について、資料を用いて説明。

伊勢市観光振興基本計画に携わっているが、アンケート調査をしているときに、おかげバスの項目があがっていた。おかげバスは空バスを指摘されることもあるが、市民だけではなく、観光客が乗ることも考えられないか。例えば、山田奉行所記念館は付近を路線バスが走行していないので、観光客は交通弱者になっている。また、厚生地区のまちづくりで地区にある神社を観光資源にしようと活動している場合等、今ががんばっているところの支援としては使えないのか。（市民代表）

⇒おかげバス運行の目的は、交通弱者のフォローであり、観光客を乗せないわけではないが、路線バスを避けたルートであり、観光地は巡らないため、観光客の利用は難しいのではないか。山田奉行所記念館については観光部局から調整があれば便利にしていく方向で対応したい。厚生地区の神社については声が届いていない。また、おかげバスを延長した場合の費用対効果や、利用料が 200 円のため路線バス、タクシーとの競合調整が必要である。（事務局）

山田奉行所記念館の門番を週 3 回しているが、山田奉行所の近くにバス路線が無いので、是非路線を通してほしい。場所は御菌町小林地区なので、追加しても路線の走行距離は大きく変わらない。小林から上條へ行く途中で寄ってもらえばよい。(市民代表)

⇒御菌ルートは長いのが課題。コースを短くしてほしいとの意見もあるので調整をしながら検討したい。今回の件は伊勢市駅から山田奉行所記念館への観光ルートと理解したが、市民の利用との共用ができるかも含めて検討したい。(事務局)

おかげバスの目的は高齢者の利便性向上のためと理解しているが、御菌では 20 年程前に三重交通が小林地区へ直通バスを走らせたが、2 年間で廃止となった経緯もあり、時間がかかってもよいから各地区を回っていくほうがよい。いい道ができたので、山田奉行所記念館へ回っても時間は変わらない。(市民代表)

⇒山田奉行所記念館については、使う人の意見や、アンケート、観光部局と調整しながらどういうルートが良いのか提案したい。(事務局)

⇒観光、通学など高齢者以外のニーズは横の連携を図りながら、皆様の意見を頂戴しながら進めたい。(議長)

乗り方教室、どれくらいの頻度を想定しているか。(一般乗合旅客自動車運送事業者)

⇒乗り方教室は年 1 回程度と考えている。もっと実施したほうが良いという意見をいただいた場合や、経費的な面、学校の協力等も考慮しながら進めたい。実施にあたっては三重交通と協議しながら進めたい。三重運輸支局からも他市の事例などの情報を頂きながら進めたい。児童がバスの車体に絵を描いてそれを運行する等も含めて取り組んでいきたい。(事務局)

広告協賛は 6 社とのことであるが、今後も広げていくために、伊勢商工会議所や伊勢市観光協会を通じて広く中小の事業者を含めてアピールしてはどうか。  
(一般乗合旅客自動車運送事業者)

広告の単価を教えて欲しい。(市民代表)

⇒広告については、以前は公募したが現在はしていない。路線の沿線で、医院等に個別にお願いしているが、「掲示しても利用者数を考慮すると効果が低いのではないか」との意見もいただく。協賛は減少してきているため、伊勢商工会議所や伊勢市観光協会にも声をかけたい。

広告の単価は、窓に貼るステッカーで月 1,500 円/枚、年 18,000 円/枚、天井吊り下げ月 1,000 円/枚、天井の R 部分の B3 ポスター月 2,000 円/枚、外側 年 180,000 円/枚などである。(事務局)

議案第 1 号及び第 2 号については、事務局からの提案事項に関して承認をいただいた。

## 2. 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価について

事務局より、地域公共交通確保維持改善事業・事業評価について、資料を用いて説明。

ネットワーク計画で設定されている目標を教えて欲しい。また、中部運輸局のPDCAサイクルに係る様式が添付されていない。(三重県)

⇒目標は、前年以上の利用者の確保と前年以上の収支率の向上である。

ご指摘のあった中部運輸局のPDCAサイクルに係る資料については添付していない。後日送付の上、お諮りしたい。(事務局)

東大淀・日赤ルートは収支比率が前年度を下回ったとのことであるが、全体として経費は削減できたのか。(市民代表)

⇒全体として経費は削減できた。東大淀・日赤ルートは収支比率が前年度を下回ったことは、短い路線がデマンド運行へ移行し、長い路線がバス路線として残ったことや、回送費用等の影響によると考えられる。(事務局)

人口減の時代だがこれも考慮してほしい。(市民代表)

⇒考慮したい。また、利用してもらえる人がもっといるのではないかと考えている。(事務局)

⇒西暦2030年まで高齢者の割合は増加していく。地域で高齢化率は差がある。(議長)

目標の妥当性については、次期計画策定の際に見直せばよい。アセスメントはネットワーク上、路線がどのように機能しているか状況を確認したほうがよい。補助系統だけでなく、全体をアセスメントしたほうがよい。(三重運輸支局)

## 3. 沼木地区における自主運行バスについて

事務局より、沼木地区における自主運行バスについて、資料を用いて説明。

運賃の中に小児の設定はあるのか。スクールバス利用のため無いのか。(市民代表)

⇒運賃はおかげバスと同じあり、小児の設定はある。スクールバス利用の場合は教育委員会から運賃が補填される。運行ルートと時刻表は、試行運行で実際にバスを運行しながら変えていく。(事務局)

運営面について教えていただきたい。(市民代表)

⇒市で車を購入し、ガソリン代も市が負担。リスク管理については、事故は保険加入で対応し、他市の例も見ながら市の公用車と同じように管理していくように考えている。車としての事故は市が責任を負う。(事務局)

⇒責任とリスク管理を明確にして進めていきたい。(議長)

委託契約はどの程度の範囲でやっていくか、事前に情報提供をいただきながら進めてほしい。無償の期間は12/1からの試行運行の期間のことか。(三重運輸支局)

⇒おっしゃるとおり。三重運輸支局に指導を仰ぎながら進めたい。(事務局)

路線の買い物ルートが度会町方向へ入っているが、ショッピングセンターがあるので向かうのは理解できるが、この場で確定するのか、それとも予定か。(伊勢警察署)

⇒地元の希望に沿った予定である。この会議が終わったら度会町にも話をして、度会町の公共交通会議にもかけていただく。(事務局)

度会町とルートが重複しており、不特定多数の乗客が想定される。度会町民が乗ってもよいこととするか、また度会町とのダイヤの調整はどのようにするか。これらは今後調整を進めるのか。(伊勢警察署)

⇒現在は沼木地区住民のみ乗車できるように進めている。度会町民の乗車は今後の課題。ダイヤについては、基本的にお示しした資料のとおり進めていくが、運転手の確保の状況や、三重交通の意見も聞きながら検討したい。試行期間に問題も整理されると考えている。(事務局)

乗り合いになるので乗客の制限ができるのか。バス停については、度会町民で横輪口まで乗っていく人はいないとしても、大野木方面のショッピングセンターで停車するため、不特定多数の利用も想定される。(三重運輸支局)

⇒度会町は度会町内で完結し、沼木地区から度会町のショッピングセンターへ行くのが主になる。度会町とも調整したい。(事務局)

新しい事業を立ち上げるので便利なものにしてほしい。準備の途中経過も含めて情報共有して、便利なものにしてほしい。(三重運輸支局)

沼木のまちづくりはいいことだと思う。鹿海・朝熊ルートは通学に使っている。他の地域にも通学で不便な思いをしている児童はいるので、不公平感ないようにしてほしい。(市民代表)

運行ルートを小分けしているのは利便性を優先しているためか。(伊勢警察署)

⇒おっしゃるとおりであり、地元の希望をベースにし、利便性を優先している。(事務局)

三重交通に1,200万円程度補填しているが、自主運行にかかる費用はどの程度か。(三重県)

⇒同額程度となる見込である。(事務局)

#### 4. その他

##### 【コミュニティバスのアンケート結果と課題について】

事務局より、コミュニティバスのアンケート結果と課題について、資料を用いて説明。

##### 【その他】

三重運輸支局から「平成25年度予算における地域公共交通確保維持改善事業の変更(拡充)点」、「地域協働推進事業費補助金の創設」について資料提供